

平成 29 年 2 月 15 日

平成 29 年度上期
先端科学技術戦略早朝討論会
のご案内

安倍改造内閣によるアベノミクスが停滞の様相を深める中、トランプ氏の米国大統領就任によって、俄かに国際関係の安定性が見えにくくなりました。皆様は、今後のビジネス展開の環境をどのように見ておられるでしょうか。

一般社団法人未踏科学技術協会は、国プロ推進や大学運営のトップから、取り組みについての話を聴くと共に、参加者側からもコメントを加えるという企画を一昨年度から好評裡に実施してまいりました。この企画は、参加者の発言時間を増やして、平成 29 年度も継続致します。今回は、別紙概要に示します通り、話題提供内容重視のキーパーソンを招聘しました。討論の注目点も、新しい原理的視点による材料学理追求、定型化した人材育成の立て直し、ムーアの法則を超えるエレクトロニクス、長寿社会における骨の健康とゲノム編集・生命倫理、ヨッタ(10²⁴)バイトスケールの情報管理、そして量子情報通信の実現の意味、など分かり易くして、国内トップクラスのキーパーソンから本年 4 月より毎月 1 回(計 6 回)、早朝に実施致します。

この企画は、技術者を対象にしたものではなく、企業戦略の策定を担当される方々を対象にしております。しかし、幅広い視野を持ちたい方々には、どなたでも勿論お勧めです。上記それぞれの話題の内容は、いずれも近未来の日本の社会形成に少なからぬインパクトを持つもので、ビジネス環境に対する影響も計り知れません。また、この討論会では、参加者も忌憚のないご意見を話題提供者に向けて発言して頂きます。それが、話題提供者に影響を与え、間接的ですが、それぞれの分野に意向が伝わる可能性を持っています。今回の話題提供者であるキーパーソンは、出席者の批判や進言を受けたいと希望している方々です。また、これらのキーパーソンとの面識を確保して、先々の協力関係の可能性を高めることも、先進企業で活躍されている方々に、極めて有効な将来展開を約束することになると思われまます。

当協会は、40 年以上にわたり、先端科学技術の普及啓発をお手伝いしてまいりました。今後も、一層効果的な形で皆様のお役に立ちたいと願っております。是非、本企画の目指すところをご勘案の上、ご参加頂きますようご案内申し上げます。

一般社団法人未踏科学技術協会
理事長

木村茂行

〒105-0003 東京都港区西新橋 1-5-10 新橋アマノビル 6 階
<http://www.sntt.or.jp/>

「先端科学技術戦略早朝討論会」 実施概要

本討論会では、6人の国プロ研究開発の責任者や監督者、あるいは国立大学運営の責任者による話題提供および質疑応答・討論と名刺交換を行います。ご参加の皆様には、スケジュールに沿って、ご朝食をお取りいただきつつ各回1名のキーパーソンのお話をお聴き頂き、討論を加えて頂きます。4月より月に1回のペースにて合計6回開催致します。

会場：アルカディア市ヶ谷（東京都千代田区九段北4-2-25）

当日のスケジュール：

8:00	開場（名刺交換）
8:10～8:30	主催者挨拶と論点説明、及び朝食
8:30～9:00	話題提供
9:00～9:45	質疑応答と討論（第2回のみ9:00～9:30）
9:45	解散（第2回のみ9:30解散）

参加費：25万円（税込270,000円）

（当協会賛助会員割引価格18万円（税込194,400円））

各社1名様、計6回の御出席、同じ組織に属する代理者の出席可能。

会場集合・会場解散で、交通費及び前日宿泊費等は参加者ご負担となります。

※今回新規に賛助会員（年会費5万円：消費税対象外）にご入会頂ければ、上記の賛助会員割引価格が適用になります。

資料：話題提供に使われるパワーポイント（一部を除く）を印刷し当日配布。

早朝討論会終了後、講演と質疑の概要を参加者に送付。

参加者募集申込〆切：2017年3月15日（木）（定員に達し次第締め切り）

定員：14名様

お問合せ・申し込み先：一般社団法人未踏科学技術協会

〒105-0003 東京都港区西新橋1-5-10 新橋アマノビル6階

電話 03-3503-4681 ファクス 03-3597-0535

E-mail md2017@sntt.or.jp

「先端科学技術戦略早朝討論会」
開催スケジュール・話題提供者および各討論会の注目点

開催時間 8:10～9:45 (但し第2回は 8:10～9:30)

開催場所 アルカディア市ヶ谷

第1回 平成29年4月26日(水)

演題 「創発物性科学が拓く未来」

理化学研究所創発物性研究センター 十倉好紀 氏

討論の注目点：創発物性科学は、従来の物性科学が一電子の動きを中心に物質の性質を議論していたのに対し、多電子の相互作用も含めた動きを総合的に理解しながら物質の性質を議論する科学です。そのような科学が拓く世界では、材料はどう変わるのでしょうか。

第2回 平成29年5月24日(水)

演題 「科学技術系人材輩出の今後」

東京工業大学学長 三島良直 氏

討論の注目点：世界最高の理工系大学を目指す三島先生。グローバル化対策ばかりではありません。学生のやる気を涵養するとは？リベラルアーツの効用とは？過程博士の輩出を産業界が受け入れ易くする秘策は？「世界最高」への要望は際限がありません。

第3回 平成29年6月28日(水)

演題 「これからのナノエレクトロニクス」

産業技術総合研究所 秋永広幸 氏

討論の注目点：20世紀後半のエレクトロニクスの発展は、人類史上ダントツで最速のプロジェクトと言われます。それは、世界中の人々が信じたムーアの法則があったから。Not Anymore! 指針が無くなったら、開発はてんでんばらばらになるのでしょうか？2017年は半導体の年。その後は？

第4回 平成29年7月26日(水)

演題 「高齢化社会における骨の健康を科学する：骨疾患の予防と治療」

ーゲノム編集と生命倫理の話題を少し含みますー

東京農工大学副学長 宮浦千里 氏

討論の注目点：2007年生まれの英国人は、半数が100歳まで生きるという。日本も同様？でも

現実には克服すべき問題山積で、高齢化社会のリテラシーが不可欠。骨はその根幹。みんなで長生きを目指すには？喫緊には、ゲノム編集という人体改造と、生命倫理という問題もあります。（注目は変更の可能性があります）

第5回 平成29年8月23日（水）

演題「ヨッタ（ 10^{24} ）スケールデータの研究プラットフォーム」

東北大学電気通信研究所教授 村岡裕明 氏

討論の注目点： インターネットの浸透とともに際限なく拡大する情報（データ）の世界。その増加率はすさまじく、サーバの容量ばかりでなく、維持のための電力消費量も人類の文化を脅かしています。いらぬデータは廃棄するのが基本常識。しかし「廃棄」を決めて実施するのは誰？また、どうやって？

第6回 平成29年9月27日（水）

演題「量子情報通信の展望」

東京大学教授新領域創成科教授 雨宮慶幸 氏

討論の注目点：現在の情報通信は、ビット列の配信で、ビット処理は伝統的な機械式を電子式に置き換えたCPU。どんなに並列を重ねても、基本はソロバンと同じ。量子ビットは、量子の「重ね合わせ」状態や「もつれ」状態という量子のふるまいを活用した演算です。どんな応用が可能なのか、その実現はいつなのでしょう。量子情報処理・通信・暗号、量子計測などを含む量子科学技術の展望に関する話題提供です。

<アルカディア市ヶ谷へのアクセス>

JR中央線（緩行）、地下鉄有楽町線・南北線・新宿線各市ヶ谷駅より徒歩2分。

住所：東京都千代田区九段北4-2-25



■所要時間

東京まで14分、新宿まで10分、新橋・汐留まで21分、渋谷まで15分、秋葉原まで9分

*平日午後の市ヶ谷駅からの平均的所要時間です。早朝は多少異なります。

E-mail md2017@sntt.or.jp

下記申込書に所定の事項を書き込み、メール添付で3月15日までにお申し込みください。

「先端科学技術戦略早朝討論会」

平成29年度上期

参加申込書

平成 年 月 日

会社名・団体名：

【参加者様】

御芳名(ふりがな)：

御所属部署・役職名：

【事務連絡ご担当者様】

御芳名(ふりがな)：

御所属部署・役職名：

ご住所：

お電話：

E-mail：

お申込み後、1週間以内に受領通知がない場合には、お手数でもお問い合わせ下さい。

<連絡事項>